〈概要編〉第３章

Ｇ７茨城・つくば科学技術大臣会合開催までのあゆみ

3.1 誘致の取り組み

1 茨城つくばサミット関係閣僚会合誘致推進協議会

参照　資料編Ｐ 136

２０１６年主要国首脳会合（Ｇ８サミット）に係る関係閣僚会合を、茨城県つくば市に誘致することを目的とし、官民一体となった誘致活動を行うため、茨城つくばサミット関係閣僚会合誘致推進協議会が発足しました。

日時：平成２６年１１月１７日（月）
　　１４：３０～１５：０５
場所：つくば市役所５階　庁議室

会合誘致に向け協力を呼びかける会長　橋本知事

2 国への誘致活動

参照　資料編Ｐ 139

菅官房長官への要望
平成２７年６月８日（月）

山口科学技術担当大臣への要望
平成２７年６月２４日（水）

山口公明党代表への要望
平成２７年６月２４日（水）

岸田外務大臣への要望
平成２７年６月２４日（水）

3 機運醸成の主な取り組み

参照　資料編Ｐ 139

広報チラシ、ポスター、横断幕等を誘致推進協議会の構成団体、各種イベント等で配布・掲出したほか、ラジオ、テレビを利用しての広報活動など、機運醸成に努めました。

＜表＞

＜裏＞

広報チラシ（Ａ４判　両面）
ポスターはチラシ（表）と同じデザイン

横断幕

誘致用のぼり旗／卓上小旗

科学技術大臣会合の開催が濃厚との情報を入手したことから、誘致対象を同会合に絞り込み、つくば開催の優位性、地元の受入態勢をまとめた誘致パンフレットを作成し、要望活動等に活用しました。

誘致パンフレット（Ａ３判　２つ折）

3.2 開催までの取り組み

1 G7茨城・つくば科学技術大臣会合推進協議会

参照　資料編P 140

平成２７年７月３日（金）の開催地決定を受け、Ｇ７茨城・つくば科学技術大臣会合の成功に向けて、開催準備を円滑に進めるため、「茨城つくばサミット関係閣僚会合誘致推進協議会」の発展的改組により「Ｇ７茨城・つくば科学技術大臣会合推進協議会」を設立しました。

(1)設立総会

組織の改組が行われ、基本方針の決定や役員の選任が実施されました。

日時：平成２７年９月３日（木）１４：００～

場所：茨城県開発公社ビル４階　４－Ｈ会議室

大臣会合開催に向け協力を呼びかける協議会会長の橋本知事

(2)第２回総会

事業計画および予算が承認されました。

日時：平成２７年１１月１７日（火）　１０：３０～

場所：文部科学省研究交流センター２階　国際会議場

あいさつをする協議会副会長の市原市長

(3)第３回総会

大臣会合の結果報告及び会長専決の報告（協賛金増に伴う補正）を行いました。

日時：平成２８年６月２７日（月）　１１：００～

場所：文部科学省研究交流センター２階　国際会議場

あいさつをする協議会会長の橋本知事

2 政府視察受け入れ

参照　資料編P 147

内閣府職員及び島尻大臣による、つくば国際会議場等への視察を受け入れました。

(1)内閣府職員による視察

日時：平成２７年７月１３日（月）１０：００～

場所：つくば国際会議場、オークラフロンティアホテルつくば、ホテルグランド東雲、つくば山水亭

つくば国際会議場中ホール３００の視察

(2)島尻大臣によるつくば国際会議場視察及び四者会談

日時：平成２７年１２月９日（水）１２：００～１２：２５

参加者：島尻大臣、橋本知事、市原市長、江崎館長（つくば国際会議場）

つくば国際会議場中ホール３００での記念撮影

3 大使館向けツアーの実施

参照　資料編Ｐ 148

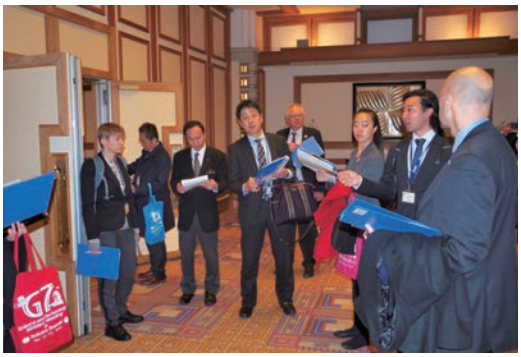
茨城及びつくばの魅力を、本国の窓口となる各国の大使館員らに知ってもらえるよう、視察ツアーを開催しました。

⑴第１回

日時：平成２８年１月２２日（金）　１３：３０～１９：３０

参加者：イタリア・カナダ・フランス・アメリカ・イギリス・ドイツ大使館職員、ＥＵ代表部職員、及び内閣府職員　計１９名

つくばエクスプレスの貸切車両でつくばへ移動



つくば市内宿泊施設見学（ホテルグランド東雲）

つくば市内宿泊施設見学（オークラフロンティアホテルつくば）

つくば国際会議場 中ホール３００の視察

つくば国際会議場 エントランスホールの視察

つくば山水亭での夕食会

3.2 開催までの取り組み

⑵第２回

日時：平成２８年３月１８日（金）　１２：５５～２０：４０

参加者：イタリア・カナダ・フランス・アメリカ・ドイツ大使館職員、ＥＵ代表部職員、及び内閣府職員等　計１４名

つくばエクスプレス秋葉原駅集合

つくばエクスプレスの貸切列車でつくばへ移動

つくば市役所で行程説明及び茨城・つくばの概要紹介

つくば市内研究施設見学（ＣＹＢＥＲＤＹＮＥ(株)）

つくば市内研究施設見学（ＮＩＭＳ）

つくば市内研究施設見学（ＡＩＳＴ）

第５回科学の甲子園全国大会見学（つくば国際会議場）

レストラン　自然味工房（(有）筑波ハム）での夕食会

3.2 開催までの取り組み

4 高級実務者会合の開催

参照　資料編Ｐ１５０

大臣会合における議論・共同声明の実務的な準備のために開催された高級実務者会合において、茨城県及びつくば市の魅力をＰＲするため、夕食会や会合の合間のコーヒーブレイクで、県産食材を使った料理や飲み物を提供しました。また、市内の視察ツアーに会合参加者を招待しました。

開催日：平成２８年４月４日（月）ー４月５日（火）
会場：つくば国際会議場　中ホール３００他

会合の様子（つくば国際会議場　中ホール３００）

４月４日（月）の筑波山江戸屋での夕食会で歓迎のあいさつをする橋本知事

コーヒーブレイク中にＰｅｐｐｅｒによる飲食物の解説を聞く会合参加者

ＣＹＢＥＲＤＹＮＥ（株）における HAL® のデモンストレーション

（大）筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構・柳沢正史機構長による概要説明

つくば観光ボランティア２９８の会員のガイドにより筑波山神社を訪問する参加者

3.2 開催までの取り組み

5 地元住民による開催支援

参照　資料編Ｐ 161

⑴会場周辺の環境美化活動

つくば市民、市内小・中学生、関係機関・団体等による清掃活動を実施しました。

実施日：平成２８年３月５日（土）、３月２６日（土）、５月７日（土）
場所：研究学園中心地区（３月５日（土）、３月２６日（土））、つくば市内全域（５月７日（土））

清掃活動の様子

⑵中学生による「おもてなしメッセージ」の掲示

つくば市内１５校から募った大臣へのおもてなしメッセージで横断幕を製作し、市内各所に掲示しました。

掲示期間・場所：
平成２８年４月～５月　つくば市役所敷地内
平成２８年６月～平成２９年３月　市内各所

つくば市役所敷地内での掲示の様子

掲出した１５のおもてなしメッセージ

⑶ ウェルカムフラワーＣｉｔｙ つくば　春の花壇づくり
市民・企業・行政の三者協働で花植え活動を実施しました。

実施日：平成２８年４月２３日（土）
場所：つくばセンター地区

「ＷＥＬＣＯＭＥ　Ｇ７」の文字を作製

つくば国際会議場前の沿道にもプランターを設置

市民・企業・行政から２００名が参加した

3.3 広報・ＰＲ

1 イベント等でのＰＲ

参照　資料編Ｐ 166

大臣会合開催の機運醸成を図るため、県内のイベント等においてチラシの配布や、ＰＲブースの出展等を行いました。

横断幕によるパレード
（まつりつくば／平成２７年８月２２日（土）、２３日（日））

缶バッヂ制作コーナー
（まつりつくば／平成２７年８月２２日（土）、２３日（日））

大臣会合開催に向けた取り組みを紹介するポスター
（平成２８年新春経済講演会・賀詞交歓会／平成２８年２月２２日（月））

出展したＰＲブース
（茨城産業人クラブ経済講演会／平成２８年４月７日（木））

2 １００日前イベントの開催

参照　資料編Ｐ 169

大臣会合開催１００日前を記念して、Ｇ７茨城・つくば科学技術大臣会合推進協議会ポスターデザイン最優秀賞授賞式及びカウントダウンボード除幕式を実施しました。

日時：平成２８年２月５日（金）９：３０～１０：００
場所：つくば国際会議場　大会議室１０２

市原市長によりお披露目された最優秀賞を受賞したポスターデザイン

最優秀賞受賞者の本木俊太郎氏に市原市長・楠田副知事より賞品と賞金が授与された

お披露目されたカウントダウンボード

3.3 広報・PR

3 ハイスクール科学技術サミットの開催

参照　資料編P 170

大臣会合開催に向けた地元の機運を盛り上げるとともに、中高生の科学への興味関心を高め、次世代を担う若者の声を発信することを目的に、「科学技術は人類を幸せにすることができるのか」をメインテーマとして、ハイスクール科学技術サミットを開催しました。本サミットは、司会進行も議論も、全て英語で行われました。

開催日：平成２８年２月９日（火）－１０日（水）
会場：つくば国際会議場　中ホール３００

参加者の交流会（２月９日（火））

つくば市近隣の４校から８名の高校生が参加し４つのサブテーマ「医療と科学技術」「新エネルギー」「食糧と科学技術」「宇宙開発と工学」についてプレゼンテーションを行った

高校生のプレゼンについて意見を述べるＧ７構成国出身の留学生ら

メインテーマ「科学技術は人類を幸せにすることができるのか」について、ディスカッションする様子

傍聴者の中高生もＹｅｓ／Ｎｏボードでディスカッションに参加

3.3 広報・ＰＲ

高校生による司会進行を含め、すべて英語で行われた

大臣会合と同じつくば国際会議場 中ホール３００を使用

参加した高校生と留学生ら

4 海外メディア向けツアーの実施

参照　資料編Ｐ 178

茨城及びつくばの魅力を海外にＰＲするため海外メディアを招待し、視察ツアーを開催しました。ツアーには、視察コースを提案いただいた（学）清真学園高等学校の生徒が同行し、参加者を英語で案内しました。

日時：平成２８年3月２５日（金）９：００～１８：１５

カガミクリスタル (株) の望月英俊代表取締役社長による製品説明

清真学園の高校生による英語のガイド

シャトーカミヤで昼食を取る参加者

3.3 広報・ＰＲ

ＣＹＢＥＲＤＹＮＥ（株）にてロボットスーツＨＡＬ®を取材する参加者

つくばＳｃｉｅｎｃｅ　Ｅｄｇｅ２０１６参加高校生へのインタビュー（つくば国際会議場）

刀剣作家・宮下正吉氏による日本刀の説明（筑波鍛刀場）

5 広報活動

参照　資料編Ｐ 179

(1)広報媒体の掲出、設置等

大臣会合開催の機運醸成及び開催告知のため、横断幕やバナーフラッグ等の市内装飾やカウントダウンボード等の設置を行いました。また､つくばエクスプレスにおいて「特別ラッピング列車」が運行されました。

県内各所に掲出したポスター

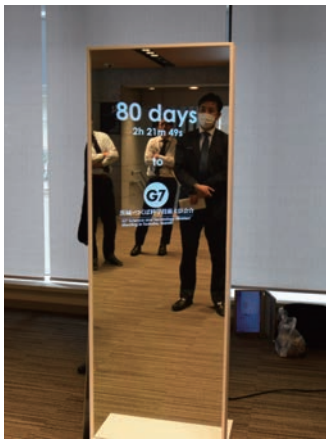
つくば市内の幹線道路に設置した横断幕

つくば市庁舎に設置した懸垂幕及び庁舎用大型横断幕

つくばクレオスクエアに設置した懸垂幕

ＴＸつくば駅周辺に設置したバナーフラッグ

つくば国際会議場、県庁、市役所に設置したカウントダウンボード



内閣府に設置されたカウントダウンボード

3.3 広報・ＰＲ

伊勢志摩サミットのロゴ入りヘッドマークで装飾した
特別ラッピング列車

Ｇ７構成国のＰＲポスターで埋め尽くされた車内

Ｇ７構成国のＰＲポスター等で装飾が施された車体

平成２８年４月２８日（木）には、出発式が行われた

柱巻広告（つくば駅）

(2) 情報発信

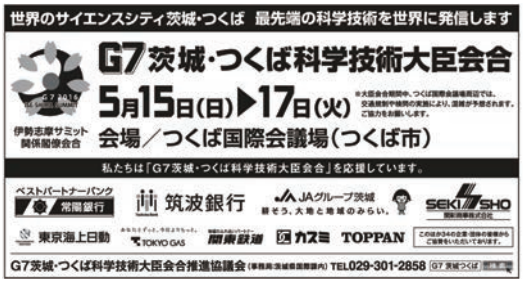
大臣会合開催の機運醸成及び開催告知のため、リーフレットを制作し県内各所で配布した他、県や市の広報紙への記事掲載や、新聞広告の掲載、協議会員向け広報紙を発行しました。
また、つくば市のケーブルテレビ・コミュニティ放送や、県ＨＰ等による広報を実施しました。

リーフレット

つくば市広報紙「広報つくば」４月号

茨城県広報紙「ひばり」５月号

協議会員に発行された「協議会だより」



５月１４日（土）新聞広告
（読売新聞茨城版、朝日新聞茨城版、毎日新聞茨城版、茨城新聞、産経新聞茨城版）

3.3 広報・ＰＲ

（一財）研究学園都市コミュニティケーブルサービス（ケーブルテレビ）での広報（計４回）

（株）茨城放送（ラジオ）での広報

茨城県ＨＰでの広報

その他、ラヂオつくば（つくばコミュニティ放送）「つくばＹｏｕ’ｖｅｇｏｔ８４.２（発信ｃｈｕ！）」で、ＰＲを実施した